

引用文献

- 吾妻和美, 神谷美紀子, 岡崎美晴, 遠藤圭子 (2013). チーム医療を実践している看護師が感じる連携・協働の困難. 甲南女子大学紀要, 7, 23-33.
- 麻原きよみ (2008). 21 世紀 COE プログラム研究成果最終報告書. 聖路加看護大学 21 世紀 COE プログラム運営事務局, 99-103.
- CAIPE. CAIPE: <http://caipe.org.uk/> [2014-12-25]
- Callaghan, P., Eales, S., Coats, T. & Bowers, L. (2003). A review of research on the structure, process and outcome of liaison mental health services. *Journal of Psychiatric and Mental Health Nursing*, 10, 155-165.
- Freidson E. (1961). 医療と専門家支配. 進藤雄三, 宝月誠訳 (1992). 恒星社厚生閣, 127.
- 福田紀子, 宇佐美しおり, 野末聖香, 片平好重, 若狭紅子, 釜英介, 早川昌子, 岡谷恵子(2004). 精神看護専門看護師の直接ケア技術の開発および評価に関する研究. *看護*, 56(1), 86-94.
- 福田紀子 (2009). 看護師のメンタルヘルス支援. 宇佐美しおり, 野末聖香 編集. 精神看護スペシャリストに必要な理論と技法. 326. 日本看護協会出版.
- 福田紀子 (2014). 【困ってませんか？患者さんの心の動き 否認・怒り・退行への対応】否認の強い患者にかかわる医療チームに生じる問題とその対応. *緩和ケア*, 24(3), 186-189.
- Halm, M. A., Gagner, S., Goering, M., Sabo, J., Smith, M. & Zaccagnini, M. (2003). Interdisciplinary Rounds: Impact on Patients, Families, and Staff. *Clinical Nurse Specialist*, 17(3), 133-42.
- 本間道子 (2011). 集団行動の心理学: ダイナミックな社会関係のなかで. サイエンス社, 56.
- 細田満和子 (2003a). 「チーム医療」の理念と現実: 看護に生かす医療社会学からのアプローチ. 日本看護協会出版会, 74.
- 細田満和子 (2003b). 「チーム医療」の理念と現実: 看護に生かす医療社会学からのアプローチ. 日本看護協会出版会, 149.
- 井奈波良一 (2014). 女性看護師のバーンアウトの仕事の生産性への影響. *日本職業・災害医学学会誌*, 62(3), 173-178.
- 岩松陽子, 古平あかり, 宮田郁, 池添加苗, 松村英樹, 芦田明, 浅井明美, 玉井浩 (2014). 思春期の難治性ネフローゼ症候群感じへチーム医療でかかわった 1 例. *日本小児腎不全学会雑誌*, 34, 296-297.

- 金子亜矢子 (2010). 精神看護専門看護師の活動評価ーアンケート結果より. 共済医報, 59(1), 59-64.
- 金子真理子 (2009). ストレスマネジメントを目的としたリエゾン精神看護介入法の作成と評価ー炎症性腸疾患を抱える人々へのリラクセーション・認知行動療法ー. 日本看護科学会誌, 29(3), 76-84.
- 片平好重, 宇佐美しおり, 福田紀子, 野末聖香, 若狭紅子, 釜英介, 早川昌子, 岡谷恵子 (2004). 精神看護専門看護師の直接ケア技術の開発および評価に関する研究. 看護, 56(2), 84-87.
- Katzenbach, J. R. & Smith, D. K. (1993). The Discipline of Teams チームとグループは異なる. 横山禎徳訳 (1993). ダイヤモンド・ハーバード・ビジネス, 9, 6.
- 金英仙, 三田村七福子 (2014). 統合失調症合併褥婦へのケアを通した母性看護専門看護師 2 名の役割と協働. 日本母性看護学会誌, 14(1), 81-84.
- 北貴志, 大江理英, 林直子, 藪田初美, 濱田弥生, 井上潤一 (2014). 大阪警察病院における周術期管理チームの立ち上げとその効果. 手術医学, 35(1), 48-54.
- 小松浩子 (2008). 21 世紀 COE プログラム研究成果最終報告書. 聖路加看護大学 21 世紀 COE プログラム運営事務局, 6-11.
- 厚生労働省 a.平成 24 年度 国民医療費の概要.
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-iryohi/12/dl/kekka.pdf> [2014-12-25]
- 厚生労働省 b.チーム医療の推進について (案)
<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/03/dl/s0319-8b.pdf> [2014-12-25]
- 栗原正紀, 門脇亜矢 (2013).【脳卒中患者の理学療法と医療連携】脳卒中の医療連携の現状と課題.理学療法, 30(5), 499-506.
- 松岡千代 (2013). 多職種連携の新時代に向けてー実践・研究・教育の課題と展望. リハビリテーション連携科学, 14(2), 181-194.
- 美濃由紀子, 宮本真巳 (2013). 司法精神医療における治療共同体の理念に基づく多職種チーム医療 精神科医療への還元の試み. 日本精神科看護学術集会誌, 56(2), 34-38.
- 宮田郁, 小林亜衣, 浅井明美, 鈴木亮, 尾崎智康, 岸勘太, 片山博視, 本 橋宜和, 小澤英樹, 根本慎太郎, 玉井浩 (2013). 子供・家族と医療スタッフとの関係性に焦点をおいたチームアプローチーリエゾン精神看護専門看護師の調整機能を活用してー. 日本小児循環器学会雑誌, 29, 365.

内閣府 (2014). 高齢化の状況.

http://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2014/gaiyou/s1_1.html [2014-12-25]

日本看護協会 専門看護師. <http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cns> [2014-12-25]

野末聖香 (2004a). リエゾン精神看護: 患者ケアとナース支援のために. 医歯薬出版, 3.

野末聖香 (2004b). リエゾン精神看護: 患者ケアとナース支援のために. 医歯薬出版, 6.

野末聖香 (2004c). リエゾン精神看護: 患者ケアとナース支援のために. 医歯薬出版, 19.

尾形綾子, 伊達久美子 (2004). Y 大学病院におけるコメディカル間の連携に対する認識－看護師・薬剤師・理学療法士・栄養士の比較－. *Yamanashi Nursing Journal*, 3(1), 41-48.

大野洋一, 神戸晃男, 神野亜紀子, 影近謙治 (2013). 病棟リハビリテーション開始後患者群における在院日数短縮の要因分析. *臨床理学療法研究*, 30, 21-23.

連合プロジェクト Saipe.

<http://www.spu.ac.jp/saipe/development/ipe/0511/caipe.htm> [2014-12-25]

坂口由希子, 古城門靖子, 藤原瑞枝 (2005). 一般病棟の「難しい患者」への関わりにおけるリエゾン・チームとの連携の有用性について－ステロイド大量療法により精神症状をきたした SLE 患者とその家族への関わり－. *精神看護*, 36, 127-129.

坂梨薫, 中村裕美子, 山中道代, 半田陽子, 鷹野和美, 大森紀美子 (2004). 専門職の職種、職位別にみたチーム医療の認識に関する研究. *広島県立保健福祉大学誌 人間と科学*, 4(1), 47-59.

武用百子 (2006). 患者からセクシュアル・ハラスメントを受けた看護師への職場復帰支援についての一考察－リエゾン精神専門看護師の実践から. *和歌山県立医科大学保険看護学部紀要*, 2, 51-58.

田村由美, 田中康夫, 倉谷由香, 清水有希, 渡裕子 (2004). 「褥瘡対策チーム」に所属する専門職のチーム医療に対する認識. *神戸大学保健紀要*, 20, 21-33

田中淳, 土屋淳二 (2003). 集合行動の社会心理学. 北樹出版.183.

田中 宏和, 中橋 亮太 (2013). 患者の自殺場面に直面した看護師の心理的反応. *日本精神科看護学術集会誌*, 56(2), 117-121.

得居みのり (2013). 「専門看護師」実践報告と看護管理者の視点 老人看護 目標は大きく! 日本の高齢者と家族、看護職・介護職のために動きたい. *看護*, 65(14), 60-64.

WHO (2010). People-centred care in low- and middle-income countries.

<http://www.personcenteredmedicine.org/docs/geneva2011i.pdf> [2015.1.15]

山田緑 (2004). People-Centered Care; 概念分析. 聖路加看護学会誌, 8(1), 22-28.

山内典子, 安田妙子, 小林清香, 異儀田はづき, 筒井順子, 西村勝治, 田中美恵子 (2013). 【精神科リエゾンチームの実践と課題】精神科コンサルテーション・リエゾンチームにおける各職種の役割構築に向けたパイロットスタディ リエゾナーズと臨床心理士に焦点をあてて. 総合病院精神医学, 25(1), 23-32.

安田妙子, 山内典子, 山田咲樹子, 三村直美, 小泉雅子, 金子真理子 (2012). 大学病院における専門領域の異なる CNS の協働に関する研究. 木村看護教育振興財団看護研究集録, 9, 69-80.